

万博計画具体化検討ワーキンググループ 有識者一覧

資料 2

※五十音順、敬称略

ウスビ・サコ 京都精華大学 学長

1966年、マリ共和国に生まれる。高校卒業と同時に国の奨学金を得て中国に留学。北京語言学院（現・北京語言大学）、南京市の東南大学等に6年間滞在して建築学を実践的に学ぶ。1991年に来日し、同年9月から京都大学大学院で建築計画を研究。博士号取得後も日本学術振興会特別研究員として京都大学に残り、2001年に京都精華大学人文学部教員に着任。2013年には学部長。2018年4月から現職。現在の専門は空間人類学。

沖 大幹 国際連合大学 上級副学長

東京大学未来ビジョン研究センター教授を兼務。1989年東京大学助手、同講師等を経て2006年より教授。2016年より国連大学上級副学長、国連事務次長補。2017年より東京大学総長特別参与。専門はグローバルな水循環と世界の水資源、水と持続可能な開発。

北川 フラム 株式会社アートフロントギャラリー 代表取締役会長

1982年(株)アートフロントギャラリー設立（2005年より現職）。2007年直島福武美術館財団理事（現在：福武財団常任理事）。1998年～大地の芸術祭総合ディレクター 2008年～瀬戸内国際芸術祭総合ディレクター その他、奥能登国際芸術祭、北アルプス国際芸術祭、市原アートミックスの総合ディレクターをつとめる。2020年には中国・浙江省桐魯で「大地の芸術祭」を総合ディレクターとして開催予定である。

小西 利行 POOL INC. ファウンダー

博報堂を経て2006年株式会社POOLを設立。
コピーライター／クリエイティブ・ディレクター。
CM制作から企業ブランディング、商品開発、ホテルプロデュース、都市開発までを手がける。

高橋 政代 理化学研究所・生命機能科学研究センター プロジェクトリーダー

1986年、京都大学医学部附属病院眼科 研修医。
以降、眼科医・研究者として主に網膜変性疾患の治療・研究に取り組む。
2006年、理化学研究所に入職。2018年より現職。

西尾 章治郎 大阪大学 総長

京都大学工学部助手、大阪大学基礎工学部助教授を経て、1992年大阪大学工学部教授。大阪大学サイバーメディアセンター長（初代）、同大学院情報科学研究科長、同理事・副学長などを経て、2015年8月より現職。情報処理学会会長をはじめ多数の役職を務める。専門分野はデータ工学。

野村 卓也 一般社団法人ナレッジキャピタル 総合プロデューサー

1992年、株式会社スーパーステーション設立。2008年、グランフロント大阪の中核施設「ナレッジキャピタル」の開業に先立ち、コンセプトや事業戦略などを担当。
2017年から内閣府統括官付（科学技術・イノベーション担当）政策参与。

堀江 貴文 SNS media & consulting 株式会社 ファウンダー

1972年、福岡県生まれ。現在は宇宙ロケット開発、予防医療普及委員会に参画など幅広く活動。『堀江貴文イノベーション大学校（HIU）』では1,000名以上の会員と多彩なプロジェクトを展開。食への関心も強くグルメアプリ「テリヤキ」のプロデュースをはじめ国内外の美味しい飲食店を積極的に探訪。